

仏事コーディネーター 資格取得者を訪ねて

BUTSUJI-COORDINATOR

両角佛壇（長野）

「資格の可能性を実感しています」

両角伸介氏

両角佛壇は長野県内に
おいて仏壇店を二店舗
（茅野店・諏訪店）、斎場
を一カ所（家族庵玉川）
展開。仏壇仏具、墓石、
寺院仏具、葬祭など多角
的な事業を行い、これま
で多くの人々に親しまれ
てきた。

創業は江戸時代に遡り
（現在まで約百五十年）、
初代から五代目まで漆器
職人を営み創業者の精神

は現在にも受け継がれて
いる。ちなみに、諏訪一
円で普及している「諏訪
型穴山製のお仏壇」は同
店のオリジナル。仏間に
すき間無く収納でき、各
家庭の仏間に応じてオリ
ジナルで製作され、現在
も根強い需要がある。

今回、取材に御協力頂
いた両角伸介氏（諏訪店
店長）は七代目で仏壇部
門を担当、実兄である両

角匠太郎氏は葬祭部門を
担当している。伸介氏は
大学四年の時、将来、家
業に生かせるよう夜間の
専門学校で葬祭業を学ん
だ。大学卒業後、都内の
某葬儀社に就職、家業の
仏壇店に戻ったのは二十
四歳の時であった。

仏事コーディネーター
を受験したのは平成二十
一年（第六回）、受験前
は宗教工芸新聞に掲載さ



両角伸介氏（両角佛壇）



店舗外観（両角佛壇 諏訪店）



店内・一階ショールーム（両角佛壇 諏訪店）

れた過去の試験問題の確
認、仕事の合間には仏壇
仏具ガイダンスで学習を
続けた。資格の活用は名
刺への印刷、IDカード
の携帯など。さらに仏事
相談、接客、販売、外商
に至るまで資格の効力は
多岐に及ぶ。「仏壇を大
事にする心をお客様に伝
えていきたい」と話す。

現在、同社で仏事コー
ディネーター資格を持つ
のは伸介氏一人である
が、今後も社内から受験
希望者を募っている。

来年、受験を希望され
る方や受験を考えている
方にエールをお願いし
た。

「自分の自信につながる
と思います。仏事コー
ディネーター資格を持つ
ことで色々な知識をお客
様に伝えていくことがで
きます。私が資格を取得
して良かったと思うのは
その部分ですね、是非
チャレンジしてください
」と励ましの言葉を送
る。